

社

説

2014・2・14

主婦
「鬼は外
はらって、
の音。鬼
けてゆく
と鬼の頭
ら遊ぶひ
かわい
がら、豆
主人も私
がら、その
孫が幼
てきて、し
一緒に遊
です。今
のため入
孫とお婿
ています。
起きて頑
です。
あった

は雪上競技での史上最年少
記録を打ち立てました。

一方、平岡選手は18歳。

雪の少ない平野部の奈良県
に育ちながら、努力し実力
をつけ、文武両道で頑張っ
てきました。

お互いが実力を認め合
い、切磋琢磨し合いながら
尊敬し、一体感の強いチー

ムとなりました。

下村博文文科大臣は「物
おししない若さは素晴らしい
い」と称賛しましたが、10

代の若さには無限大の力が
隠されていることをこの大
舞台で知らしめました。全
国民に夢と希望を与えてく

れてありがとう。ダブル受
賞おめでとう。(鹿児島市)

鹿児島発の新たな医療技術に期待

パート

諏訪田三恵子(41)

2日付の本紙で、気にな
る記事がありました。「唾
液でインフル検査」という
タイトルのその記事は、鹿
児島大学発のベンチャー企
業「スティックスバイオテ
ック」は、超微量の唾液で
インフルエンザウイルスを
検出する検査法の実用化を
目指した治験を年内にも始
めるーとの書き出しで始ま
りました。

現在、インフルエンザウ

イルスに感染しているか否
かの検査方法として、鼻の
穴に綿棒のようなものを挿
入し、鼻粘膜を採取すると

いう方法が取られていま
す。健康な時でも不快感を
覚えるこの方法を、高熱時
に取られるというのは、苦
痛以外の何物でもありませ
ん。ましてや、お年寄りや
小さいお子さんにはつらい
ものでしょう。しかも、こ
の方法では、感染初期は陰

性と診断される場合があ
り、精度も5〜8割程度と
低いそうです。

そのような現状の中で、
唾液で検査が可能であり、
しかも微量のウイルスでも
検出可能となれば、画期的
な検査方法とされるのは間
違いありません。初期にイ
ンフルエンザと診断される
ことによって、重症化や感
染防止にもつながります。

このような画期的な検査
方法を鹿児島大学の教授
が発見されたということ
は、うれしい限りです。2

無職 林 弘(75)
住んでいる喜入町の近く
のお寺に、ある絵本作家が
来るといふチラシをもらっ
た。本好きだった私も、絵
本となるとどんな本が幼児
に良いのか判断がつかず、
幼い孫たちにプレゼントし

お寺でのライブに歓声上がる

たことがなかった。なにせ、
桃太郎やかぐや姫など、昔
の童話の絵本しか頭になか
ったのである。
これは良い機会だと出掛
けた。夕方だったけれど、
お寺は幼児や小学生や親で
あふれんばかりだ。その日



飼えません

買えません

【黄金パンダ
8088円】

庶民

動物園

(伊集院・
ときとき)